

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

(単施設研究用)

西暦2021年 4月 1日作成 第1. 1版

研究課題名	高度救命救急センターにおける疾患および治療の記述を目的とした診療録調査：単施設後向き観察研究
研究の対象	2015年4月1日から2021年3月31日までに横浜市立大学附属市民総合医療センター高度救命救急センターを受診し、救急科が担当した全退院患者さん
研究目的 ・方法	救命救急センターおよび救急外来における初期診療について、横浜市立大学附属市民総合医療センター高度救命救急センター医療情報を用いて後ろ向き観察研究を実施し、知見が不足している救急医療の記述統計を求め、医療の質改善に貢献することが目的です。外来患者さんの処置後、もしくは入院患者さんの退院後、通常の診療範囲で行われた内容について、統計的処理を行います。
研究期間	西暦 2020年 7月 29日 ~ 西暦 2023年 3月 31日
研究に用いる 試料・情報の種類	高度救命救急センターの受診後、外来患者さんは処置後、入院患者さんは退院後までの以下情報を収集します。主要評価項目は、生存退院、転院、転科、副次評価項目は、脳神経、腎泌尿器系、血液凝固系、皮膚・四肢・アレルギー、呼吸器系、消化器系、心血管系、感染症系合併症の有無とします。基本情報には、患者さんの年齢、性別、既往歴、アレルギー、内服歴、心停止の有無と原因種別、外傷の有無と種別、来院時徴候、救急搬入手段・方法、主訴（内因、外因）、検査所見、手術の有無、手技・処置の内容、合併症の有無を設定しています。
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57</p> <p>横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター（研究責任者）岩下 眞之</p> <p>電話番号：045-261-5656（代表） FAX：045-253-9913</p>	